

## ご挨拶

8月に6,000名近くになっていました東京都の新規コロナ感染症者数が10月下旬には50以下になり、11月になりましてからは30以下の日が続くようになりました。全国的には、新規感染者数が0の県も目立つようになり、少しずつ以前の生活が戻って来ると期待されます。コロナ禍がもう2年間も続いています、皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

大学の秋学期は10月15日から始まり、対面式授業も行われていますので、今のまま感染症が収束して行けば、遠くからキャンパス内に活気が戻って来ると思います。今年の小

金井祭は、残念ながら、今までのような形での開催はできませんでした。ホームカミングデーも中止となりましたため、本会の全国代表者会議も学内での開催は取り止め、メール会議とせざるを得ませんでした。メール会議は、代表者会議関係者の方に資料をお送りし、議事内容をご検討して頂き、どの議案も承認されました。コロナ感染症がこのまま終息し、来年こそ小金井祭もホームカミングデーも全国代表者会議も開催できますことを願っています。

皆様、どうぞ十分ご自愛ください。



辟雍会会長 長谷川 正

## 本会活動から

### 2021年 東京学芸大学辟雍会全国代表者会議日程

開催日 2021年10月13日(水)～10月30日(土)  
 開催方法 文書会議(メール会議)

#### 1 議事

- (1) 第19回 東京学芸大学辟雍会理事会報告について
  - 1) 2020年度 東京学芸大学辟雍会事業報告について
  - 2) 東京学芸大学辟雍会会費納入者数一覧について
  - 3) 2020年度 収支決算書(案)について
  - 4) 2020年度 会計監査について
  - 5) 2021年度 東京学芸大学辟雍会事業計画(案)について
  - 6) 2021年度 収支予算書(案)について
  - 7) 会長候補者推薦委員会委員の選出について
  - 8) その他
- (2) 会長の選任について
- (3) 2022年度 東京学芸大学辟雍会年間予定(案)について

#### 2 2021年度 各部活動報告



本会は、昨年度、新型コロナウイルス感染症のため経済的に困難な状況にある学生会員を支援する修学支援金を創設し、今年度も継続して支援活動を行っています。全ての学生が、早く勉学に励める環境を取り戻せるよう応援致していきます。

また、昨年度から、卒業生の皆様に母校とその周辺の様子を少しでもお伝えるために、この「辟雍会通信」の発行を始めました。忘年会・新年会シーズンになりますが、コロナ禍では支部での開催も難しいのではないのでしょうか。支部活動の一助に「辟雍会通信」をご活用していただくと幸いです。

## News

### オンライン小金井祭



大学HPより

### 構内の老木伐採続く

大学構内の高木がかなり老朽化してきています。数年前の台風時には、正門前の太い桜の木をはじめ、何本もの高木が倒れました。下中央の写真は、本会事務所のある20周年記念飯島同窓会館入り口近くにあった桜の木で、倒木の危険がありました。伐採すると、中央が空洞化していました。夏には本部棟前の桜の木も伐採されましたが、伐採作業はまだ続いています。大学へ来られると、校内の景色がかなり変わったと感じられると思います。コロナ感染症が終息しましたら、ぜひ母校にお出でください。

下は正門に向かう通りの写真です。山桜が何本もあり、花の咲いた後、サクラノボが落ちていたのを記憶されている方も多くのではないのでしょうか。その山桜も老朽化が進み、何本も伐採されました。

